



キッズだより

令和5年7月 第16号
たかといちどいキッズ



♪ これっくらの おべんとうばこに サンドイッチ サンドイッチ ちょっとつめて
からしバターに こなチーズふって トマトさん ハムさん
いぼいぼのきゅうりさん すじのとおった ベーコン ♪

今月は、手遊びの紹介です。5月の親子遠足（雨のため室内で実施）で、いちごグループが歌っていた手遊びです。遠足の感想の中に、「子どもたちが楽しそうに歌っている姿を見て歌詞が知りたい」というリクエストがありました。歌詞は上の通りです。歌い方は、♪おべんとうばこ♪のメロディーに合わせて歌います。ぜひ親子でクッキングしながら歌って楽しんでください。



プール・水遊びが始まっています。子どもたちには楽しい水遊びですが、危険も伴います。子どもは、水深2～3cmでも溺れることがあります。安全に遊べるようにプール遊びの時は、監視のためだけの職員を必ず1人つけます。「この先生はみんなを守るために見ているからね」と伝えていきます。複数人の目でしっかり見守っていききたいと思います。プールに入る時の約束事は子どもたちにも伝えていきます。

1. 走らない 2. 押さない 3. 先生の話聞く の3つです。

そして、ご家庭でも協力をしていただきたいことがあります。

○早寝・早起き

○しっかりと朝ごはんを食べる

○健康記録表には、保護者のサイン、登園時の体温の記入

○子どもの様子を保育士に伝える

この4つをお願いしたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



プール遊びは、体力を消耗します。遊んだ後は、水分をしっかりと摂り、ゆっくりする時間を設けたり十分にお昼寝ができるようしたり配慮をしていきます。健康に夏を過ごせるようにします。

プール・水遊びの他に、色水や寒天、片栗粉粘土など様々な感触遊びを楽しめるように計画しています。冷たい、気持ちいい、プニプニ・トロトロなど子どもの反応に共感していきたいと思っています。

北坂 美知子

7 月 の 予 定



誕生会

5日(水)

七夕の会

7日(金)

避難訓練

8日(土)

個人面談

15日(土)・29日(土)

発育測定

21日(金)

救急訓練

25日(火)



あやひ・ひからぐみ



「ご飯の時間だよ」と声をかけると、手をたたいて喜んだりエプロンを指差したりします。「ご飯おいしいね」「もぐもぐ上手だね」と話しかけながら介助するとにっこり笑い、楽しく食事をしています。また、手で食材を触って確かめたり、保育士に食材を見せたりすることも増えてきました。「これはカボチャだよ」「魚おいしいね」など食材の名前を伝え、食べ物への興味が広がるようにしていきます。

今月から新しい友だちが2名入園しました。一人ひとりと丁寧に関わり、安心感や満足感をもって過ごせるようにしていきます。

今月は、水や氷などの夏に楽しめる物を用意し、一緒に触れたり遊んだりすることで、冷たさや気持ちよさを感じられるようにします。



あーん
ぱく！



おいしいね



今月のねらい：水や氷に触れ、気持ち良さを味わう



ひからぐみ



食事を運んでくると、トレーを指差し嬉しそうにしている子どもたち。食前のあいさつをした後、手づかみで食材の感触を楽しみながら食べています。保育士が食材をすくいやすい大きさにし「スプーンですくってみよう」と声をかけると、スプーンを使って食べることを喜んでいます。食べ終わると、皿を持ち上げて、おかわりをアピールします。「おかわり入れてくるね」と入れて持ってくると満面の笑みを浮かべていました。一口量をスプーンにのせたり、「上手に食べているね」「おいしいね」など声をかけたりし、楽しく食事ができるようにしていきたいと思います。

水遊びが始まりました。今月は、水遊びのほか、手指で触れたり握ったりしながら寒天や片栗粉など様々な感触遊びを楽しみます。



これはなに？



おいしいね

ぱくっ



今月のねらい：保育士と一緒に様々な感触遊びを楽しむ



ひからぐみ



先月は雨の日が続いたので、室内でサーキット遊びを楽しみました。子どもたちが大好きなすべり台の他に、椅子で作ったはしごや机の下をくぐるトンネルを用意すると、「いっちに」「(トンネルの反対側から) こっちおいで！」などと言って喜んで遊んでいました。新しい運動用具を用意したり、身近な物を使って遊びを展開させたりすることで、楽しみながらのびのびと体を動かせるようにしていきます。

天気の良い日は散歩に出掛けています。「お散歩に行くよ」と声を掛けると、進んで靴下を履こうとすることが増えてきました。やりとりしながら手伝うことで、一人ひとりが意欲的に靴や靴下を履けるよう援助していきます。



いっちに



でた～



シュー

今月のねらい：意欲的に靴や靴下を履こうとする



じゅん
み



自然に興味・関心を広げられるよう、トマトの水やりや観察を続けています。「トマトおおきくなってるかな?」「きいろのおはなだー」など保育士や友だちに嬉しそうに話しかける姿がありました。散歩に出掛けるとき、初めは虫を怖がっていましたが、保育士が触る様子を見せ誘いかけると、一緒に触ってみようとしていました。これからも自然に触れる機会を作り、親しみがもてるようにしていきます。

最近「じぶんで」と言って、着替えようとする子どもたち。難しそうにしている時は、さりげなく手伝ったり、認める声掛けをしたりすることで、自分で着替えられた喜びが感じられるようにしていきます。



ふーするよ

おおきくなーれ



ちょうちょうだ!

今月のねらい：保育士に手伝ってもらいながら自分で着替えようとする



《たのしい食事》



月に1度、食に関する話をしています。食育という言葉を目にされたことがあると思います。ここ最近、食育という言葉がいろんなところから聞こえてくるようになりました。では、食育って何? どんなことするの? 食育とは、様々な経験を通して「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し健全な食生活を実施することができる人間を育てるものです。年齢によって経験することが違います。幼児クラスになると、だしの話や栄養素の話などをします。乳児では、どんな経験ができるかを考えています。前年度は、旬の野菜の話・カレー作りを見る・冬至の話(ゆず湯)・もちつきごっこ・かいわれ大根の栽培など、子どもにわかりやすく話し体験できるように実施しました。今年度も子どもの興味・関心につながる経験ができるようにしていきたいと思います。ちなみに7月は、夏野菜の話と、とうもろこしの皮むきをする予定です。

様々な体験、経験をすることもいいことですが、子どもにとって一番の「食育」は、大好きな人と同じ空間で同じ物を食べ「おいしいね」「これにんじんだね」「今日ね、こんなことがあったんだよ」など楽しい会話をしながら食事する時間をたくさんもつことだと思います。子ども一人で食事していませんか?一緒に食べるのは難しいこともあるかもしれませんが、家族団欒の時間を楽しんでください。その中でお父さん、お母さんの食べ方を見て学習をしていきます(これも食育です)。大人が肘をついて食べていたら、それが正しい食べ方だと思います。

「好き嫌いをして大変なんです」という声を聞きますが、大人が好きなものばかり食べていませんか? 箸の使い方も一緒です。大人が上手に箸を使っていたら自然と上手に使えるようになります。新型コロナウイルスが落ち着いてきた今、職員も距離をとりながら一緒に食べています。「おいしいね」「一緒に食べてみよう」と楽しい時間を満喫しています。身近な所から食育につながっていきますように…。 北坂 美知子

